

いがり 旧猪狩家

いわき市指定有形文化財（平成8年7月19日指定）

旧所在地	いわき市好間町川中子字五ノ神
建築年代	明治時代初期 明治12年（1879年）
面積	116.78㎡（35.38坪）
最高高	7.91m（煙出しまでの最高高）
構造	木造、寄せ棟造り、平屋、茅葺（一部瓦葺）
解体	平成8年
移築保存	平成11年

- ・ 広間の炉の上の煙出しに透かし天井が使われている、家の入り口の脇に風呂場があり、その洗い場の下を肥料溜にして、その汲取口の所を小便所になっている、屋根の一部が瓦葺であるなど、他の家と異なる点が多く見られます。

*かつては、風呂場・便所が母屋と離して建てられることが一般的でした。時代が新しくなるにつれて徐々に母屋の中に取り入れられるようになったようです。

- ・ 恵比寿柱と大黒柱の柱仕口（ホゾ）に明治12年2月に建前があったことを記録する墨書銘ぼくしょめいが残されています。
- ・ また、この家は詩人猪狩満直の生家です。



旧猪狩家

